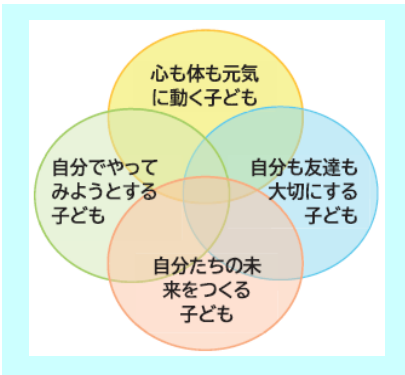


千代田区がめざす子どもの姿



つなぐ つながる（学校区の特徴やねらい・共通の視点など） <どの子ども伸びる 学びの九段小>

Kindness 思いやり
Union 団 結
Development 発 展
Activity 活 発
Noble 上品な



KUDAN elementary school

- 地 域
 - ・ 閑静な住宅にあり、保護者や地域は協力的である。
 - ・ 歴史や文化、自然など調和がとれた環境にあり、大学や大使館が点在する文教地区である。
- 児 童
 - ・ 学習意欲が高く、知識や技能の学力は一定の水準を満たしている。
 - ・ 教科横断的な関する学習を通じて学びに向かう力を育み、グローバル人材を育成する。
- 特色ある教育活動
 - ・ 国際教育（えいごであそぼう、歌、表現）・伝統文化（俳句、昔遊び、歌）・ちよだ楽（神幸祭・山王祭）



		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
子どもの姿（ねらい）		・小学校生活に慣れ、安心して過ごせるようになる。 ・小学校生活に関わる活動を通して、友達や上級生、先生と触れ合い、楽しんで遊びや学習をしていこうとする。		・小学校の生活や学習に見通しをもちながら意欲的に取り組もうとする。		・友達と関わり合う中で、相手の考えを聞いたり、自分の考えや思いを表現したりして、意欲的に生活や学習に取り組もうとする。				・自分や友達の成長に気付き、互いを認め合い、相手の気持ちを考えながら、自分の考えや思いを表現し、 自信をもって生活しようとする。					
架 け 橋 期 に 大 切 に し た い 経 験	心も体も元気に 動く子ども	○一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築けるようにする活動 音楽科「うたっておどってなかよくなろう」・童謡を聴き、みんなで一緒に歌う。 体育科「体ほぐしの運動遊び」・動物の動きをして体を動かしながら楽しむ。		○日常生活や他教科とつながる学習活動 音楽科「みのまわりのおとに みみをすまそう」 ・身の回りの音を見つけ、その音で遊ぶ。 図画工作科「ひかりのくにのなかまたち」 ・光に透ける造形物を作り光に当てて楽しむ		○日常生活や他教科とつながる活動 生活科「いきものとなかよし」 ・身近な生き物と触れ合う。 生活科「あきをたのしもう」 ・秋を見つけたり、秋の遊びをしたりする。		○日常生活や他教科とつながる活動 生活科「ふゆとともだち」 ・冬を見つけたり、冬の遊びをしたりする。							
	自分も友達も 大切に子ども	○一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築けるようにする活動 国語科「どうぞよろしく」・名前の名刺を作り、交換する。 生活科「なかよしっぱいがっこうたんけん」 ・クラスの友だちや2年生と校内を探検する。 図画工作科「おしえて みんなの すきなもの」・自分の好きなものを絵に描く。		○言葉や絵などで自由に思いを伝え合い、自分を表現できるようにする活動 国語科「すきなこと、ななに」 ・自分の好きなことを友達と伝え合う。		○自分の思いや考えを出し合い、友達との共通点や相違点に気付く活動 国語科「くじらぐも」 ・物語を登場人物のしたことや言ったことを想像しながら読む。 図画工作科「おしらせします にっこりニュース」 ・自分の「ニュース」を絵にして友達に知らせる。 図画工作科「いろんなともだち はなしたす」 ・粘土で「ともだち」を作り、会話を想像する。		○日常生活や他教科とつながる活動 国語科「ものの名まえ」 ・上位語と下位語を理解し、お店屋さんごっこをする。 国語科「これは、なんでしょう」 ・身の回りの物をクイズにし、問題を出し合う。 生活科「もうすぐみんな2年生」「英語でなかよし」 ・1年間の成長に気付き、新しい学年への期待をもつ。							
	自分でやって みようとする子ども	○幼児期の「遊びや探求心」を小学校の学習に結び付ける活動 生活科「いちねんせいがはじまるよ」 ・絵を見て、小学校について知っていることや知りたいことを話す。 生活科「さいてほしいなわたしのはな」 ・今まで育てた植物のことを思い出しながら、朝顔を育てる。 図画工作科「ならべて みつけて」・身の回りにある材料を並べて楽しむ。		○言葉や絵などで自由に思いを伝え合い、自分を表現できるようにする活動 生活科「さいてほしいな わたしのはな」 ・朝顔の成長を絵や文で表す。 図画工作科「さわってませて きもちいい」 ・手や指を使って画用紙に描き表す。 生活科「なつとともだち」 ・夏を見つけたり、夏の遊びをしたりする。		○自分の思いや考えを出し合い、友達との共通点や相違点に気付く活動 国語科「どんなおはなしができるかな」 ・絵を見ながらお話を考え、文章に表す生活科「あきをたのしもう」 ・秋を見つけたり、秋の遊びをしたりする。 算数「かたちあそび」 ・箱を用いて色々な物を作ったり写し取って絵を描いたりする。 生活科「あきをたのしもう」・秋を見つけたり、秋の遊びをしたりする。		○日常生活や他教科とつながる活動 生活科「みんなのにこにこ大きくせん」 ・家庭でできる役割を考え、実行する。 生活科「ふゆとともだち」 ・冬を見つけたり、冬の遊びをしたりする。							
	自分たちの未来を つくる子ども	○幼児期の「遊びや探求心」を小学校の学習に結び付ける活動 国語科「はるがきた」 ・絵を見ながら気づいたことや、想像したことを話す。 算数科「くらべたことがあるかな」「おおいはどちらかな」 ・幼児期の経験を算数の学習に結びつける。		○日常生活や他教科とつながる学習活動 国語科「つぼみ」 ・いろいろな花のつぼみの特徴を読み取る。 算数科「どちらがながい」 ・物の長さを直接比較や間接比較で比べる。		○日常生活や他教科とつながる活動 国語科「じどう車くらべ」・自動車の仕事やつくりを読み取る。 国語科「しらせないな、見せないな」 ・学校のことを家の人に絵や文で知らせる。 算数科「わかりやすくせいりしよう」 ・簡単な絵や図でデータの個数を表す。 算数科「なんじ なんじはん」・時刻の何時・何時半を読む。 算数科「どちらがおいしい」・水の量の比べ方を考える。		○1年間の活動を振り返り、2年生になることへの期待をもつことのできる活動 国語科「いいこといっぱい、一年生」 ・1年間を振り返り、心に残っていることを文章と絵で表す。 算数科「1ねんのふくしゅう」・1年間の学習の復習をする。 生活科「もうすぐみんな2年生」「英語でなかよし」 ・1年間の成長に気付き、新しい学年への期待をもつ。 音楽科「みんなであわせてたのしもう」 ・1年間の学習のまとめをする。 図画工作「ようこそ あたらしい 一年生」 ・1年間を振り返り、新1年生を迎える準備をする。 算数科「どちらがひろい」・面積の比べ方を考える。 算数科「なんじなんぶん」・時刻の読み方を知り、読む。							
	指導上の配慮事項		・年度初めは、子どもが担任とより密接に関わる時間をもてるように時間割を工夫し、安心して生活を始めたり、 自分でやってみようとする気持ちをもったりすることができるようにする。 ・安心して活動できる場を設定し、成長・自立を支える。（一緒に活動を楽しむ、温かく見守る、子どもの目線で話を聞く） ・幼児教育の内容や支援等を、小学校にも適宜取り入れる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善をする。 ・幼保で親しんでいた環境、興味があるものを教科学習に活かす。		・学びが自覚的になるように、振り返り表現する活動を計画的に設定する。 ・人間関係を広げたり、深めたりするために、子ども同士の関わりを見守り、ペア学習やグループ学習を取り入れていく。		・目標に向かって学習を進めることができるように、単元のゴールまでの授業の流れを確認し、可視化することで、進んで学習や活動に向かえるようにする。 ・友達との共通点・相違点、自分のよさに気付き、子ども同士がよりつながるように学習や活動では適切にペア学習やグループ学習を取り入れる。				・それぞれの成長や取組の過程を認めながら、友達の成長への気付き、学級全体の成長を喜び合えるように、 児童のつづきやきや発言を認めたり、広げたりする。 ・相手意識をもって活動に取り組めるように自分たちの学びや経験を次の1年生に伝える活動を設定する。				
人とのつながり 子どものつながり（交流活動） ●家庭とのつながり ＊地域とのつながり		一 年 間 を 通 じ た				あきまつりに行こう（保幼小交流）				展覧会に行こう（保幼小交流）				行ってみたいな小学校（保幼小交流）	
		一 年 間 を 通 じ た 縦 割 り 班 活 動 （ フ レ ッ シ ョ ン 班 ） で の 活 動 と 交 流													
		●わっはっはの日 ＊神幸祭・山王祭 ＊アダプトフラワーロード ＊緑日広場 ●運動会 ＊アダプトフラワーロード ●文化的学芸行事（学芸会・音楽会・展覧会）													
保育者、教育者同士の つながり		保幼小合同研修会		園公開		学校区連絡会		園公開		学校区連絡会		保幼小合同研修会		園公開	

●幼児期の終わりまでに育ってほしい姿●

健康な心と体	自立心	協同性	道徳性・規範意識の芽生え	社会生活との関わり	思考力の芽生え
自然との関わり・生命尊重	数量や図形、文字などへの関心・感覚	言葉による伝え合い	豊かな感性と表現		

●千代田区が大切にしたいポイント●

- （ア）子どもの心の安定を図るため、身近な大人の応答的な関わり

（イ）自分の興味や関心のあることに、夢中になって遊びこめる環境

（ウ）困難を乗り越えたり、葛藤を繰り返したりできる環境

（エ）身近な自然現象や自然物に触れ遊びととり入れられる環境（自然に親しむ）

（オ）植物の生長や生き物に触れることのできる環境（自然に親しむ）
- （カ）体を動かす心地よさや楽しさ味わえる環境（体を動かす）

（キ）思い切り遊ぶことができる環境（体を動かす）

（ク）自分の気持ちを表現する楽しさや大切さを感じられる環境

（ケ）一人一人の思いや考えを尊重しあい、皆で一緒に考えられる環境

（コ）目的を共有し友達と一緒に達成感を味わえる経験につながる環境

（サ）自己有用感を感じられる環境